

お店でも大展開!「ゴキブリキャップ」



パローホームセンター池田店にて、



DCM真正店にて。

三月中旬から全国（北海道、東北は除く）のドラッグストアやホームセンターでは、殺虫剤コーナー（蚊、ハエ、ゴキブリ、ムカデ、ハチ等）が店頭の目立つところに設けられます。

タニサケの営業マンやラウンダー（店舗巡回スタッフ）もそれに合わせて、お店を訪問し、「ゴキブリキャップ」「ムカデデンジャー」「置くだけムカデデンジャー」などをお客様にアピールするため小型モニターやPOP（店頭広告）などの取り付けの活動を行い、弊社の商品を多く買っていただけるようがんばっています。

鍵山秀三郎さんに学ぶ

長所と欠点

人に認めてもらいたいと願うのであれば、持てる自分の力を精一杯出しきることです。



置くだけムカデデンジャー

『一日一話』鍵山秀三郎著より



ゴキブリ追放宣言

「実践人の家」元常務理事

寺田 一清
先生に学ぶ

今月の言葉

「**躰**」というものは、子供の教育の根本となるものですが、しかもそれは、**全くの母親の聡明と根気**による他ないのであります。

『一清先生 おきみやげ』塚本恵昭著

発 刊 株式会社タニサケ

〒503-2428

岐阜県揖斐郡池田町片山2957-1

TEL 0585-45-8555

FAX 0585-45-8500

フリーダイヤル 0120-058-545

URL <https://tanisake.co.jp>

発 刊 日 令和7年8月1日

編 集 発 行 社内報委員会

発刊責任者 清水 勝己

タニサケが贈る

防除用医薬部外品の製造や販売を手がけるタニサケ(池田町片山)は17日、同社のゴキブリ駆除剤「ゴキブリキヤップ」(15個入り)200箱を町に寄贈した。町は小中学校や保育園、給食センターなどで使用する。

同社は今年で創業40周年を迎え、ゴキブリキヤップは同社の主力

商品。寄贈は一昨年以降3回目となる。

町役場で贈呈式が行われ、同社の清水勝己社長は「少しでも町に貢献できれば。活用してもらえたら」と述べ、竹中誉町長は「子どもたちの衛生環境を考えると大変ありがたい。ゴキブリキヤップを製造する会社が池田町にあることを伝えていきたい」と感謝した。

(湯浅裕作)

ゴキブリ駆除剤
池田町に200箱

ゴキブリキヤップを竹中誉町長に寄贈した清水勝己社長(左)＝池田町役場

ひとくちコラム

※テーマは「水」です

(ペンネーム)

◎ これ以上ひけない「背水の陣」で夫婦喧嘩に挑んでいるが、惨敗を繰り返して、今は陣地もなく「潜水の陣」となっていました。戦う前に、すでに負けている。

(仕事嫌い)

◎ 水みくじを買いしました。水に濡らすと運勢が浮かび上がってくるのです。しかしその日はあいにくの強風で、浮かんだ文字はすぐ乾いて消えてゆき、再度濡らすにもじんで読めず……。末吉だったからなのかなあ。

(カエルアンコウ)

◎ 家を建てる際に自家水がよいと思い井戸を掘りました。しかし「そぶ水(鉄分で赤い水)」で再度場所を変え掘りましたがダメで、もう一度掘りましたがダメでした。諦めの悪い私です。

(リスのシドニー)

◎ そろそろプール開きだからと、息子に昨年着ていた水着を着せてみました。もうピチピチで着れたもんじゃありません。予定外の買い物が増えてしまいましたが、小さい水着を着た息子のほころしげな顔になんだかホッとしました。

(ツレニ三世)

◎ 三歳の娘に好きな色を聞くと「えっと、ピンクと水色が一番だよ」と得意げに答えてくれます。でも、本当の一番は何になるのか楽しみです。

(アンパンどぼろう)

◎ 長女にピンクの水玉模様の傘を買いました。長女にとつて初めての傘です。家の中で嬉しそうに何度も傘をさしていましたが、雨の日では前がうまく見えないためか、なかなか前に進めません。

(エエカゲン二世)